

平和憲法・9条をまもる 岩手の会 ニュース No.35

2008.7.4

発行：平和憲法・9条をまもる

岩手の会 事務局会議

連絡先 県生協連・県消団連

TEL019 - 684 - 2225

FAX019 - 684 - 2227

盛岡北部の会 結成3周年記念のつどい

6月14日(土)上田公民館大ホールにおいて「結成3周年記念のつどい」が開催されました。この日は数百年に一度と言われる「岩手・宮城内陸地震」に見舞われましたが100人が参加しました。このつどいは、3月の世話人会議で「100人のつどいにする」ことが話し合われ、事務局会議はその具体化を図ってきたものです。



オープニングは、シンガーソングライター田口友善さん(現盛岡市男女共同参画課課長)の軽快な話術にあわせ「豆腐の歌」「雨にも負けず」盛岡弁「大きな古時計」、ビートルズの「イマジン」を唄い観衆を魅了しました。最後に「私も憲法を守るために皆さんとともに頑張る」と決意表明され、参加者から感動の拍手が沸き起こりました。

記念講演は盛岡医療生協副理事長で川久保病院院長の尾形文智先生が「日本国憲法と医療」と題して講演をしました。

尾形先生はスライドプロジェクターを使い、沢内村から始まった「医療無料化の闘い」は憲法25条を生かす闘いでもあったこと、「社会保障切り下げ反対」の闘いは憲法を守る大事な闘いでもあることなどを分かりやすく話されました。

引き続き定例総会を行い、事務局からは2年間の活動「仏教と平和、弦楽三重奏のつどい」や「松園9条の会」の結成、「街頭宣伝キャラバン」を行ったこと、各地で宣伝署名活動が行われていることなどが報告されました。引き続き活動方針や新役員が承認され「つどい」を終わりました。



報告：平和憲法・9条を守る盛岡北部の会事務局 四谷正男さん

「とうわ9条の会」2周年記念講演会

～吉田六太郎先生の「宮沢賢治の平和論」～

6月21日(土)東和図書館で開催し63人が参加しました。吉田先生は「後世に伝えたい県内の人物として宮沢賢治が一番」と話し、手書きの貴重な資料を張りながら「戦争の時代を生きた賢治が、平和論を詩や童話に書き続け、平和への希求を貫いた」ことへの尊敬の思いを伝えました。20代の方からは「戦場へ行った方、吉田先生のように反省や後悔から何ができるのかを考え励んできた方からお話を聞くことが大切だと思った」との感想が寄せられました。

(「とうわ9条の会」代表世話人 武政美紀子さん)

次回の署名行動

7月は、9日(水)に大通り野村證券前で11:30~12:15に行います